

重点戦略3 健康・共生戦略

◆めざすとちぎの将来像

県民一人ひとりが健康に暮らし、希望を持てる「とちぎ」

1 健康長寿いきいきプロジェクト

- ▶ 子どもの心のケア対策 など

2 地域を支える医療・介護推進プロジェクト

- ▶ DXによる介護人材の確保
- ▶ 救急医療提供体制の強化
- ▶ がん生殖医療提供体制の充実 など

3 共に支え、共に生きる社会実現プロジェクト

- ▶ 民間団体と連携した女性自立支援
- ▶ 県内企業における高度外国人材の確保・定着 など



▲ 県内学校での心のサポーター養成研修の様子



▲ 救急隊による搬送活動の様子



▲ 知事のハノイ工科大学訪問（ベトナム）

重点戦略3 健康・共生戦略

◎：新規 ○：一部新規

1 健康長寿いきいきプロジェクト

◎ ① 子どもの心のケア対策事業費

2,357万円 (保健福祉部)

- ▶ 心のケアが必要な子どもへの対応に課題を抱える学校等に対し、児童精神科医等で構成する専門家チームを派遣して支援
- ▶ 安心して治療に専念できる環境を整えるため、自治医科大学とちぎ子ども医療センターにおける子ども専用保護室の整備に対して助成

○ ② 食生活改善環境整備費

678万円 (保健福祉部)

- ▶ ◎「自然に健康になれるとちぎ食の環プロジェクト」を推進
(健康的な食事・食品の情報発信や提供を行う市町・事業者の登録制度を創設するほか、気運醸成イベントを開催)

2 地域を支える医療・介護推進プロジェクト

◎ ③ 介護人材確保に向けた介護DX推進事業費

1,421万円 (保健福祉部)

- ▶ 介護求職者向け情報発信・求人ポータルサイト「介護ジョブゲートとちぎ」を構築し、県内事業所における介護人材の確保・定着を支援

介護テクノロジーを活用したDXの一例 ▶
(入浴支援ロボット)



④ 介護基盤整備等事業費

17億2,953万円 (保健福祉部)

- ▶ 小規模特別養護老人ホーム等の整備や初度備品購入等の開設準備に対して助成

⑤ 老人保健福祉施設整備助成費

6億4,152万円 (保健福祉部)

- ▶ 広域型特別養護老人ホームの整備に対して助成

[R8年度] 創設2か所、増床3か所

2 地域を支える医療・介護推進プロジェクト (続き)

⑥ 県立病院あり方検討事業費

100万円 (保健福祉部)

- ▶ 県立病院の再整備に向けた基本構想を検討するための会議を開催

⑦ 救急医療提供体制強化事業費

3億6,666万円 (保健福祉部)

ア 救急搬送患者の受入体制強化

- ▶ 救急搬送患者の受け入れを積極的に行う二次・三次救急医療機関に対して助成

イ 医療機関間の連携体制強化

- ▶ 重症患者の搬送・受入調整を行うコーディネーターの配置に対して助成
- ▶ 検査画像等の患者情報共有ツールの導入を支援し、医療機関内外の円滑な連携ネットワークを構築

▼ 重症患者の搬送・受入調整のイメージ



⑧ 医師確保・定着支援事業費

3億9,577万円 (保健福祉部)

- ▶ 本県の救急医療提供体制を支える診療科を志す医学生等に対し、修学・研修資金の貸与により支援 (対象診療科として、従来からの産科・小児科・救急科のほか、内科・外科・整形外科・麻酔科・総合診療科を追加)
- ▶ ◎慶應義塾大学医学部に本県地域枠* (1名) を設置

*修学資金として授業料等の一部を貸与し、大学卒業後、県内公的医療機関等で医師として一定期間業務に従事した場合にその返還債務を免除する制度

⑨ がん生殖医療提供体制強化支援事業費

1,800万円 (保健福祉部)

- ▶ 将來の妊娠・出産を希望する女性がん患者等が安心して治療を受けられる体制づくりに向け、妊娠性温存療法のうち卵巣組織凍結の実施に必要な設備の整備に対して助成

※現状では県内に卵巣組織凍結を実施できる妊娠性温存療法実施指定医療機関なし

3 共に支え、共に生きる社会実現プロジェクト

◎ ⑩ 女性自立支援体制強化事業費

2,104万円 (生活文化スポーツ部)

- ▶ 様々な困難を抱える女性を支援するため、民間団体と連携し、日中の一時的な居場所やステップハウス*を提供

*自立に向け、生活習慣改善等の生活支援や就労支援を受けながら一定期間居住できる場所



◀ パープルリボン
(女性に対する暴力根絶のシンボル)

◎ ⑪ フードバンク活動団体支援事業費

物価高騰対策

6,900万円 (保健福祉部)

- ▶ 生活困窮者や福祉施設を支援するフードバンク活動に対して助成

◎ ⑫ 強度行動障害支援トータルサポート事業費

537万円 (保健福祉部)

- ▶ 強度行動障害*に関する支援体制の充実に向け、グループホーム等を対象とする相談窓口の設置や専門アドバイザーの派遣を実施

*自傷や他害、異食など、本人や周囲の人の暮らしに影響を及ぼす行動が著しく高い頻度で起こるため、特別に配慮された支援が必要な状態

⑬ 障害者福祉施設整備助成費

3億9,177万円 (保健福祉部)

- ▶ 障害福祉サービス事業所等の整備に対して助成

[R 8年度] 障害福祉サービス事業所等 … 創設2か所、建替1か所

障害児通所支援事業所 … 創設4か所

◎ ⑭ 障害福祉サービス事業所等サービス継続支援事業費

物価高騰対策

4億8,313万円 (保健福祉部)

- ▶ 物価高が続く状況下にあっても必要なサービスを円滑に提供できるよう、設備・備品の購入等に対して助成

○ ⑮ 外国人材活用強化事業費

6,511万円 (産業労働観光部)

- ▶ ◎海外の大学と連携した日本語教育・インターンシップや、ジョブフェアへの出展により、高度外国人材の県内企業への就業・定着を促進（対象国としてベトナムを予定）